

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

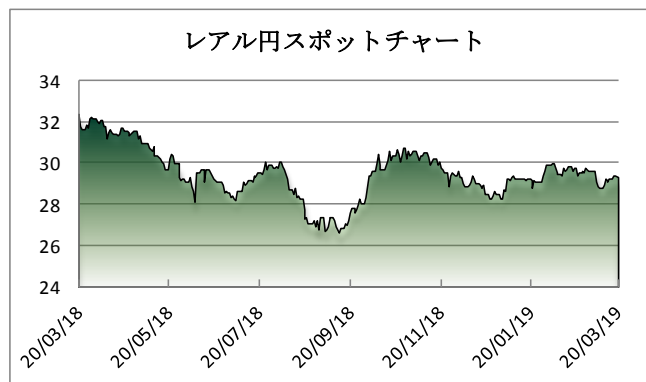
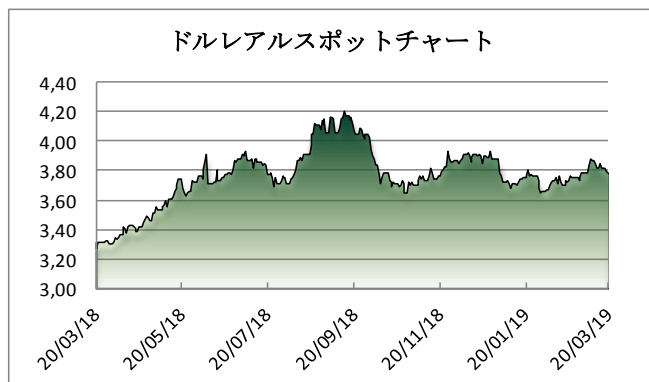
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、午後にFOMCを控える中、序盤は3.79台で推移する時間帯が続いたが、FOMCが予想に反して今年の利上げ予想回数をゼロに引き下げたことでドル売りが加速し、一時3.73台後半までレアル高が進行。引けにかけては水準をやや戻し、3.77台半ばで取引を終えた。一方、ボベスパ指数は前日比1.6%安を記録。米株も前日比プラス圏に浮上する場面も見られたが、その後は失速し、結局小幅安で終了している。FOMCのハト派転換に伴う株高は既に年初の相場で織り込まれていると推測され、今回の結果がさらなる株高に寄与するか、マーケットはやや懐疑的になっている状況。今回のFOMCでは、年内の利上げ予想回数が1回に下方修正されると事前に予想されていたが（昨年12月時点では2回）、年を通じて金利を据え置くことを示唆したことに加え、保有資産の縮小も9月に停止するというハト派色の強い方針を示したことは、当局が国内外のリスク、特に米中貿易協議が期待外れに終わる可能性や世界経済成長の減速といった逆風が今後起こり得るとの見方にあることが反映されていると言えよう。なお、Roberto Campos中銀総裁にとって初会合となる昨日のCOPOMでも、政策金利Selicは8会合連続となる6.5%に据え置かれている。公表された声明文では、「インフレが上下に変動するリスクは対称的」との見方が示された他、「最近の経済活動データは予想を下回っている」と指摘。今後の政策は年金制度改革の進捗次第との見解を維持している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月19日	3月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7891	3,7763	-0,34%	1,23%	3,6374	3,9032
	対円	JPY	29,39	29,31	-0,27%	-1,44%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,3021	4,3120	0,23%	1,92%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	111,39	110,70	-0,62%	-0,14%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	126,47	126,38	-0,07%	0,56%	118,71	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	99.588	98.041	-1,55%	1,55%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	150,40	160,19	6,51%	-2,98%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,81	8,71	-1,14%	-2,82%	9,24	8,70
DI Future Jan20（金利先物）		%	6,36	6,33	-0,55%	-1,40%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,61275	2,60700	-0,22%	-2,12%	2,8039	2,5933
CRB Index（国際商品指数）		Index	185,24	185,60	0,19%	1,27%	185,88	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。